

インターンシップを開催します

看護学生さん対象のインターンシップを以下の日程で実施します。インターンシップは実際に職場の雰囲気を感じ、思い描く看護が実践できるか考える絶好の機会です。「目指せ日本一！優しさと真心」を合言葉に行っている私たちの看護を是非体験に来てください。多くの学生の皆さんの参加をお待ちしています。

また、この日に参加できない方は「いつでもインターンシップ」も開催しております。日時等についてはご相談下さい。

【日時】令和2年3月27日（金）、3月30日（月）9:00～16:00※同じ内容で2日間実施します。

【対象】看護学生

【内容】病院見学、看護体験、福利厚生等の説明、新人教育の説明等

【持ち物】実習着、実習靴、筆記用具

【昼食】富士山と駿河湾が一望できるレストランの昼食を当院でご用意します。お楽しみに。

【申込内容】（申込時にお伝え下さい）

①学校名と学年 ②名前（ふりがな） ③連絡先（当日連絡がとれる電話番号）

【締め切り】令和2年3月23日（月）16:00

【お問い合わせ】看護部 深澤（0545）81-2211 または kangobu@kanbarahp.com

参加された方に
夢を叶える7つのグッズ
プレゼント

検診車が新しくなりました

長年使用した胃胸部検診車の2号車に代わり、8号車が令和元年9月に導入されました。

これまで当院で稼働していた胃胸部検診車はいずれも撮影室がひとつで、胃部と胸部を切り替えながら交互に撮影を行う必要がありましたが、8号車は撮影室を2つに分け、胃部と胸部の撮影を並行して行えるようになりました。これにより、撮影にかかる時間の短縮が可能になります。

また、今まで以上の撮影効率を得られるよう配置を工夫し、車体も小回りが利くよう全長を短く抑えながらも充分な数の更衣スペース・収納を備え、とても使いやすい検診車になりました。

受診される皆様にも快適に受診していただけるよう最大限活用していきたいと思っております。



外観

車内の様子

スタッフ募集

当院では以下の職種について随時募集しております。

- ・看護師
- ・看護助手
- ・薬剤師
- ・放射線技師
- ・臨床検査技師
- ・作業療法士
- ・介護福祉士
- ・介護職員（病院、芙蓉の丘）
- ・事務職員

勤務日・勤務時間等については相談可能です。詳しくは病院ホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】0545-81-2211

内線12 総務課 総務担当



共立蒲原総合病院

〒421-3306 静岡県富士市中之郷2500番地の1
TEL: (0545) 81-2211 FAX: (0545) 81-2208
ホームページ: http://www.kanbarahp.com



共立蒲原総合病院 広報誌

蒲原病院だより

新春号

令和2年 1月

回覧



～新年のご挨拶～

新年明けましておめでとうございます。令和2年の年頭にあたりご挨拶申し上げます。また、日頃より住民の皆様には、当院の運営にご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

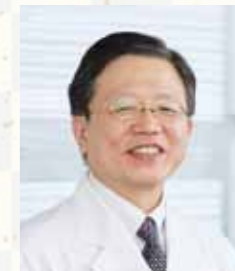
平成の時代を振り返ってみますと、医療界においては、新臨床研修医制度やDPC、医療事故調査制度、新専門医制度等の新しい制度の導入、地域医療構想や働き方改革の取組み等がありました。また、病気の診断、治療などにおける医療技術の大きな進歩や40兆円を超え増え続ける医療費などが、医療のあり方や制度そのものを変えていったように思います。さらに、医療界に大きな影響を与えた問題として、人口減少・少子高齢化の進展や地震や台風などによる多くの災害の発生があります。

地方の病院においては、医師の地域的偏在や診療科別の偏在などによる医師不足がなお大きな課題となって立ちだかっています。国が、平成20年から29年までの10年間に医学部の入学定員を段階的に約1,800名まで増やしてきたにもかかわらず、医師不足の問題はいまだに解決していません。

当院は、市町村の平成大合併により、旧4町共立から、3市共立の病院に変わりましたが、患者さんを受け入れる当院の守備範囲は拡大しているようにも思います。

これまで医師不足の状況から脱却すべく努力してまいりました。最近の約5年間で当院の常勤医師数は年ごとに増えてきましたが、まだ充足していない診療科があり、早急に改善したいと考えています。

今後も、救急医療が充実している病院や災害時に機能する病院、がんや血管障害などの治療ができる病院、在宅医療に貢献できる病院、疾病予防ができる病院を目指してまいりますので、どうぞご声援よろしくお願い申し上げます。



共立蒲原総合病院
院長 西ヶ谷 和之

認定・実践看護師による出前講座始めました

認定・実践看護師とは、特定の分野において熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い実践を行う看護師です。当院には5名の認定看護師と1名の実践看護師がおります。この認定・実践看護師は病院玄関ホールで毎月看護相談を行っていますが、地域の皆様と交流を図りながら健康づくりのお手伝いをさせていただきたいと思いい、出前講座を行うことにいたしました。町内会や各種団体の研修会などにご活用下さい。講師料は無料です。

内容の一例を下記に示しましたが、できるだけご希望の内容に対応していきたいと考えています。まずはご連絡下さい。

認定・実践看護師	内容
透析看護	透析療法、透析をしながら日常生活を送るポイント等
緩和ケア	医療用麻薬、痛みなどのつらい症状の緩和方法、その人らしく生活できるような支援等
がん化学療法看護	がんの治療、抗がん剤の効果と副作用等
認知症看護	認知症、症状、対応、予防等
感染制御	感染症（インフルエンザ等）、食中毒予防等
脳卒中リハビリテーション看護	脳卒中、治療、予防等

【お問い合わせ】看護部 深澤（0545）81-2211 または kangobu@kanbarahp.com

インフルエンザ流行時の面会についてのご協力のお願い

来院時は、症状の有無にかかわらずマスクの着用と病院玄関や病室入り口等に設置してあるアルコール消毒剤で手指の消毒をお願いします。また面会はできるだけご家族に限り短時間をお願いいたします。

県内のインフルエンザの流行状況によっては、院内感染拡大防止のため、病院からの呼び出しがあった場合や入院・退院や手術当日などの特別な場合を除き、面会を制限させていただくこともございます。面会制限時は、ご家族であっても以下の方は面会をご遠慮いただいております。

- ① 発熱・咳・喉の痛み・鼻水等の風邪症状がある方。
- ② 下痢・嘔吐・吐き気のある方。
- ③ 中学生以下の方。

面会を制限させて頂く場合には院内掲示やホームページでお知らせいたします。入院されている方が安心して療養できますようご協力をお願いします。

骨折予防チーム発足しました！

本年度、「骨折予防チーム」を発足致しました。

我々の活動は骨粗鬆症による骨折を無くすために医療関係専門職（医師・保健師・看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士・放射線技師・医療秘書）から組織された専門チームがそれぞれの専門性を活かし、援助していくと言うものです。今後益々高齢化が進んでいく中で、地域の皆さんが健康で快適な生活を送れる為のお手伝いをさせていただきます。

骨粗鬆症は癌や心臓疾患・脳疾患などと違い、すぐに生死に関わる病気ではありませんが高齢者の殆どが自覚もなく患っている病気です。放置すると健康生活を送るのに大きな障害をもたらす可能性があります。

そんな骨粗鬆症と上手く付き合って、骨折のない健康な生活を送っていただけるように私たちは全力で支援していきます。骨粗鬆症に関することでお悩みの方、お気軽にご相談ください。



【お問い合わせ】 地域医療支援室 高井 (0545) 51-5577

部署紹介～東3病棟～

東3病棟は本館3階にある外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻科の6科混合の急性期病棟です。

ベッド数は32床で、検査や手術目的の予約入院から、緊急を要する即日入院、また、他院からのリハビリ目的の方が入院されています。

看護師は、お互いの経験を元に意見を出し合い、切磋琢磨しながら看護の質の向上を目指し日々の業務を行っています。

「明るく優しく笑顔で」を合言葉に、患者さんができるだけ早く今までの生活に戻れるよう入院時から退院支援を行い、患者さんやご家族の皆様に寄り添った看護ケアを目指しています。



富士市立岳陽中学校、富士市立富士南中学校の生徒さんが職場体験学習で来院されました

岳陽中学校は令和元年11月7日（木）8日（金）、富士南中学校は11月20日（水）21日（木）の2日間、どちらの中学校も2年生3名が、社会体験の学習で来院されました。

病棟では看護師、看護補助者、薬局では薬剤師、リハビリ室では理学療法士や作業療法士、放射線科では放射線技師等、病院で働いている様々な職業を体験していただきました。また、病院見学や認知症看護認定看護師や感染制御実践看護師からの研修も受けていただきました。

患者さんとお話をしたり手術室や検査室の見学など、通常では体験できないことが体験でき、有意義な2日間になったようでした。目をきらきらさせて熱心に職員の話しを聞く姿が印象的でした。



健康フェスタを開催しました

令和元年11月9日（土）に健康フェスタを由比生涯学習交流館にて開催しました。由比地区を中心に100名あまりの地域住民の方に参加していただきました。

今回の特徴は、第5回糖尿病教室との同時開催と、新規にタクティールケア（癒やしの緩和ケア体験）を追加したこと。普段の健康診断では体験できない血管年齢や体組成、タクティールケアやフットケアが人気でした。参加者からは「参考になった」「来年も参加したい」「全部良かった」などご意見をいただきました。

健康フェスタは参加者一人一人が検査体験や健康相談を無料で体験できる貴重な機会です。次回の開催にもご期待ください。



院内コンサートを開催しました

令和元年11月15日（金）、当院待合ロビーにて清水東高校吹奏楽部の皆様をお招きし、院内コンサートを開催しました。

「夢をかなえてドラえもん」や「ルパン三世のテーマ・打楽器アンサンブル」など、観客を魅了する演奏を沢山披露してくれました。

リズムカルな演奏に、入院患者さんや来院された皆さんも、楽しい時間を過ごすことができました。



災害対応訓練を実施しました

令和元年12月1日（日）に、大規模地震が発生したとの想定で、災害対応訓練を実施しました。災害対策本部の立上げに始まり、模擬患者を受け入れ、トリアージ・搬送等の訓練を行いました。

いつ起こるかもしれない災害に備え、患者・地域住民の皆さん、職員の命が守れるよう、今後も定期的に訓練を行ってまいります。

